

二酸化炭素の削減効果算定方法及び算出根拠(kW用)

この様式は、参考様式です。独自の様式により作成しても差し支えありません。

【既設機器】

中国電力 排出係数 0.000552(t-CO2/kWh)

NO	機器名称	型式	消費電力	個数(台数)	1日使用時間	年間使用日数	年間消費電力	二酸化炭素排出量
			KW	個(台)	時間	日数	KWh	kg-CO2
1	空調機(夏期)	SSS	5.50	1	8	100	4400	2428.8
2	空調機(冬期)		4.50	1	8	80	2880	1589.8
3	空調機(夏期)	VVV	6.60	2	10	100	13200	7286.4
4	空調機(冬期)		5.80	2	10	80	9280	5122.6
5								
6								
7								
8								
9								
10								
							29,760	16427.6

記入欄

【補助対象機器】

NO	補助対象機器	型式	消費電力	個数(台数)	1日使用時間	年間使用日数	年間消費電力	二酸化炭素排出量
			KW	個(台)	時間	日数	KWh	kg-CO2
1	高効率空調機(夏期)	RRR	4.40	1	8	100	3520	1943.1
2	高効率空調機(冬期)		3.70	1	8	80	2368	1307.2
3	高効率空調機(夏期)	SSS	5.30	2	10	100	10600	5851.2
4	高効率空調機(冬期)		4.40	2	10	80	7040	3886.1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
							23,528	12987.6

記入欄

① 既設機器	② 補助対象機器	③ 削減量(①-②)
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量
kg-CO2	kg-CO2	kg-CO2
16,427.60	12,987.60	3,440.00

削減率
③/①
%
20.9%

※ メーカーのカタログ、仕様書、算出根拠となる資料の添付が必要です  
 ※ 算出に当たっては、環境省及び経産省の「温室効果ガス排出算定・報告・公表制度」に従ってください